

各加盟団体 専務理事（理事長）殿
審判委員長・部長 殿

公益財団法人 日本陸上競技連盟
専務理事



2021年度 S級公認審判員昇格候補者の申請について（依頼）

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃、競技会の運営におきましてもご協力いただき感謝申し上げます。

さて、今年度も公認審判員の昇格審査の時期が近づきました。下記の要項に従い、所定の用紙にご記入の上、審判手帳と一緒にご提出ください。

記

1. 提出締切 2020年12月21日（月）必着

*期日に遅れますと本年度の審査はできませんのでご注意ください。

2. 取得条件につきましては、下記のとおりです。（変更がありましたので、注意してください。）

種別	条件	年 齢	経 過	経 験
S 級		満55歳以上 1966年（S41） 4月1日までの出生者	A級取得後10年以上 （2011年4月1日付けで A級昇格の者）	1. 陸連主催・共催等の全国的大会に数多く出席した者。 2. 特に審判技術に優れ、経験豊かな者。 3. 陸連・陸協に長年貢献した者。

※注意事項1) 審判講習会出席回数の条件は、原則として年1回出席するものとする。ただし、少なくとも6年間（同一年度は1回としてカウント）で3回以上出席があれば認める場合もある。

2) 競技会の出席回数は、各都道府県から申請のある競技会日程に載っている競技会を基本とする。年度毎（4/1～翌年3/31）の出席回数とする。同一日に複数競技会に出席しても出席回数は1回とする。また直近6か年で30回以上の競技会出席があること。

※障がい者競技会および小学生競技会も競技会出席回数のカウントに含めてもよい。

3) 各陸協の審判講習会開催実績（開催日、会場、講師記載）を別紙用紙で提出する。

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、通常の講習会が行われず、競技会実施数が激減しました。そのことを考慮し、本年度の講習会・競技会の出席回数は直近6か年でカウントすることとしました。

3. その他 ・該当者がいない場合は、「該当者なし」と御報告下さい。

・昇格審査の結果（昇格内定人数）は2021年2月上旬頃に通知します。

・昇格者にはバッジを贈呈いたします。

提出資料 ① S級公認審判員候補者推薦名簿（書式第1号） 2部（原本1枚とそのコピー1枚）

② S級公認審判員候補者審査資料 理由書（書式第2号） 必要な者のみ

③ 2015～2020年審判講習会開催実績報告書 各陸協1部

※ それぞれ押印する箇所がありますので、印もれのないようご注意ください。

④ S級公認審判員候補者の審判手帳（A級の昇格時期の承認印があれば直近6か年の記載のものでよい。）

◎郵送先：〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

日本陸上競技連盟 競技運営委員会 宛 （S級昇格審査資料在中「都道府県名」を明記下さい）

なお、上記提出資料の ①「S級公認審判員候補者推薦名簿（書式第1号）」、 ③「2015～2020年審判講習会開催実績報告書」については、上記の郵送に加えて

<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>

「日本陸連について／委員会情報／競技運営委員会」のページから書式をダウンロードし、eメールで陸連競技運営委員会宛 アドレス shokaku2020@jaaf.or.jp（アドレス要確認）へも送信して下さい。送信の際 eメール及びエクセルファイルタイトルにも都道府県名を必ず記載して下さい。